

請願第 18号

令和2年11月20日

川崎市議会議長 山崎直史様

多摩区

多摩区宿河原・堰地域にバスを通す会

ほか 3,202名

### 多摩区宿河原・堰地域にバス路線の新設を求める請願

#### 請願の要旨

多摩区宿河原・堰地域から、登戸駅や市立多摩病院などにも行きやすい市バス路線を新設すること。

#### 請願の理由

県立多摩高校、市立稲田中学校、市営宿河原東住宅が立地する多摩区宿河原4～7丁目と堰1～3丁目地域は、JR南武線宿河原駅や久地駅から離れており、いずれの駅へも徒歩で15分ほど掛かります。高齢者や障がい者、幼児では30分以上も掛かります。この地域にバス路線はなく、交通の便としてときにタクシーを使わざるを得ません。また、堰地域から稲田小・中学校までは徒歩で30分掛かります。

高齢化が進み、これまで自動車や自転車に頼っていた方も、それが使えなくなると外出の機会が減って、自宅に引き籠もりがちになってしまいます。誰もが歳を重ね、心身共に健康で文化的な生活を営むことができるためにも、医療機関に行ったり買物をするなど、生活に必要な交通手段の確保は切実な課題であり、地域住民の切なる願いです。

市議会として私たちの思いを受け止め、実現していただきますよう、お願いいたします。

紹介議員

赤 石 博 子  
三 宅 隆 介